

## 生ごみ処理器

# くうたくん でごみ減量!

小城市では“小城市生ごみ減量化特別対策事業”を行っています。

希望される方にくうたくんを支給（一部負担金あり）し、家庭から出る生ごみの減量につとめています。

随時、くうたくんの支給申請は受付けていますので、希望される方は申請してください。（先着150台分）



## くうたくんの特徴

- ① 1日に約300グラムの生ごみを処理します。
- ② 電気は一切使いません。
- ③ 生ごみを処理しても量が増えません。



## くうたくんの使い方

- ① くうたくんに母剤を入れます。
- ② お米のとぎ汁などで母剤の水分量を調整します。
- ③ 水分をよく切った生ごみを入れます。
- ④ くうたくん全体を混ぜます。
- ⑤ 生ごみが見えないように母剤をかぶせます。

※母剤についてはフライパンの油汚れやカレー鍋のしつこい汚れも落とせます。



## くうたくん講習会

くうたくんの支給を申請された方を対象に講習会を開催します。

くうたくんの使い方にはコツがあります。正しい使用方法を知って、くうたくんを使いこなしましょう！

←申請方法は裏面をごらんください←

## 生ごみ処理器

# くうたくん

## 申請方法

### ①申請書を提出する【印鑑をご持参ください】

#### 申請書は？

環境課（小城庁舎）で配布しています。

又は、小城市のホームページからもダウンロードできます。

（※くらし・環境→環境・住まい→ごみについて→小城市生ごみ減量化特別事業）

#### 提出するところ

環境課（小城庁舎1階）

### ②申請書の確認

環境課で申請書の内容を確認します。

### ③講習会を受け、くうたくんを受け取る【負担金1,300円が必要です】

#### 講習会の開催日

第1回：7月22日（金）

第2回：8月22日（月）

第3回：9月22日（木）

#### 開催時間

午後1時30分～（1時間程度）

#### 会場

小城公民館3階（大ホール）

## くうたくんを使ってみました！

○以前は、EM菌を使って生ごみを処理していましたが、くうたくんは、EM菌に比べ臭いが少なく、団地住まいの私宅では重宝しています。ただ、一回で処理できる量がちょっと少ないかな？くうたくんの生ごみ分解には空気が必要なので、一日一回は、混ぜています。

○昨年から、くうたくんを使っております。生ごみを可燃ごみとして焼却処分すれば、二酸化炭素（CO<sub>2</sub>）排出につながるので、絶対燃やしたくないと思い、色々工夫しながら続けています。

○くうたくんで生ごみを分解していると、堆肥が出来ます。その堆肥で、じゃがいも・玉ねぎ・グリーンピースを作っています。始めのころは、失敗もありましたけど、今では楽しいですよ。

○生ごみの中でも、分解しやすいものと、しにくいものがあります。生ゴミは、小さく切った方がよく分解するようですが、水切りをよくするのがポイントです。竹チップをまぜたりしながら水分量を調整します。

【問合せ】環境課 廃棄物対策係（小城庁舎）担当 川崎・久原 ☎73-8803